

瑞浪市女性の平均寿命が  
県内1位に！

平成25年7月31日に発表された、厚生労働省人口動態統計特殊報告によると、平成22年度時点での瑞浪市の平均寿命は男性が79.7歳、女性が87.7歳でした。前回調査時（平成17年度）は男性78.9歳、女性86.8歳でしたので、男女共に平均寿命は順調な伸びを示しています。

特に女性においては、岐阜県の中でも一番の長寿市に輝きました。何とこの値は日本一の長寿県である長野県女性の87.1歳をも上回っています。（表1・2）

表1 都道府県別平均寿命

| 順位 | 男性        | 順位 | 女性        |
|----|-----------|----|-----------|
| 1  | 長野県 80.8歳 | 1  | 長野県 87.1歳 |
| 2  | 滋賀県 80.5歳 | 2  | 島根県 87.0歳 |
| 3  | 福井県 80.4歳 | 3  | 沖縄県 87.0歳 |
| 16 | 岐阜県 79.0歳 | 30 | 岐阜県 86.2歳 |

厚生労働省人口動態統計特殊報告（H25.7月）

表2 岐阜県市町村別平均寿命

| 順位 | 男性          | 順位 | 女性        |
|----|-------------|----|-----------|
| 1  | 郡上市 81.0歳   | 1  | 瑞浪市 87.7歳 |
| 2  | 美濃加茂市 80.8歳 | 2  | 垂井町 87.4歳 |
| 3  | 安八町 80.8歳   | 3  | 本巣市 87.2歳 |
| 30 | 瑞浪市 79.7歳   |    |           |

厚生労働省人口動態統計特殊報告（H25.7月）

さすが瑞浪女性！  
瑞浪の女性は  
とっても長生き!!



平均寿命が長い＝健康？

しかし、平均寿命が長い＝健康と安易に考えていいのでしょうか。  
そこで健康寿命（健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間）に着

目するために介護の状況を見てみましょう。  
平成23年度の岐阜県介護保険事業状況報告によると、第1号被保険者（65歳以上）の介護認定率は14.4%と国や県の平均と比較すると低くなっています。つまり、65歳以上の方は介護保険を利用される方が少なく元気な方が多い状況にあります。（表3）  
しかし、第2号被保険者（40～64歳）の介護認定率は0.38%と国や県の認定率を上回っており、壮年期前期（40～64歳）の方の健康状態は決して良いとは言えないような状況です。（表4）

表3 第1号被保険者の認定率

|     |       |
|-----|-------|
| 瑞浪市 | 14.4% |
| 岐阜県 | 15.6% |
| 全国  | 17.3% |

表4 第2号被保険者の認定率

|     |       |
|-----|-------|
| 瑞浪市 | 0.38% |
| 岐阜県 | 0.35% |
| 全国  | 0.36% |

岐阜県介護保険事業状況報告  
（平成23年度）

瑞浪市は元気な高齢者の方が多いステキな市！  
でも、若い人たちは…  
瑞浪市の将来は大丈夫？



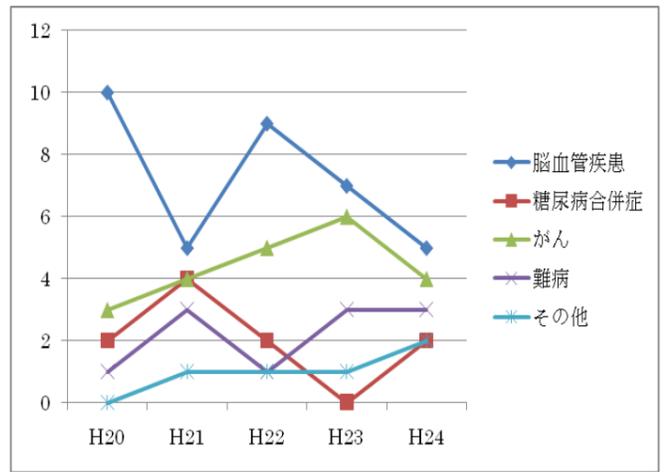
第2号被保険者の

主要介護保険認定理由は

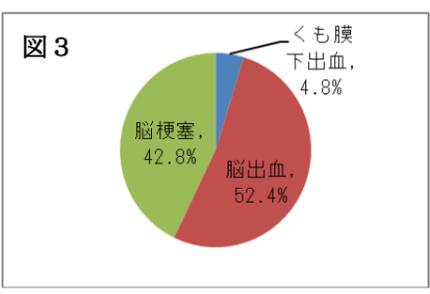
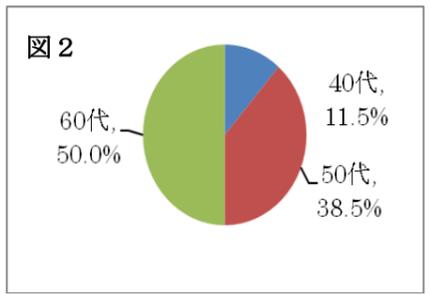
脳血管疾患

40～64歳の若い年代の方が介護保険を利用される主要原因は図1のとおりです。年度によって違いはあるものの、過去5年間の主要原因の第1位は「脳血管疾患」となっています。

図1 第2号被保険者の介護保険認定理由



脳血管疾患には「脳出血」「脳梗塞」「くも膜下出血」がありますが、図2は第2号被保険者のうち脳血管疾患によって介護保険を利用してみえる方の年齢と原因疾患の内訳（過去3年間分）です。



40代で介護が必要になる場合があるんだ…  
脳出血・脳梗塞が多いんだ  
予防ってあるのかな…

脳血管疾患は果たして予防可能なのでしょうか。動脈硬化性疾患予防ガイドライン2012年版（日本動脈硬化学会）には「脳血管障害の最も大きなリスクは『高血圧』であるため、血圧をコントロールすることがまず重要である。」と記載されています。  
しかし、平成24年度の国保特定健診の結果を県内の他市と比較してみた結果、瑞浪市は特に口度・日度と言われる重度の高血圧者（160/100mmHg以上）の割合が県内の他市と比較して多くなっています。  
そこで、次号では高血圧についてクローズアップしていきたいと思っています。

【編集後記】

保健センターの職員として、健康寿命の延伸のために果たして何をしていくべきなのか自問自答を繰り返してここ数年、データ分析を重ねる中で少しずつ瑞浪市の健康課題が見えてきました。そこで、今年度からは住民の方々に会い、その課題を共有しつつ、生活習慣病予防に向けてのお話をさせていただきたいと考えています。また、それと同時に私たちの活動を広く住民の皆さんにも知っていただきたいと考えています。そこで、その一貫としてこの度「保健センター新聞」の発行をさせていただくこととなりました。今後もこの新聞で保健センター職員の思いをお届けしていきたいと思っています。